

科学研究費助成事業 研究成果報告書

平成 30 年 6 月 8 日現在

機関番号：32604

研究種目：挑戦的萌芽研究

研究期間：2015～2017

課題番号：15K12163

研究課題名(和文)作家の計量分類による日本近現代文学史の構築

研究課題名(英文)Construction of a History of Modern Japanese Literature through Author Attribute Classification

研究代表者

高橋 寿美子(TAKAHASHI, Sumiko)

大妻女子大学・人間生活文化研究所・助手

研究者番号：40579182

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 2,600,000円

研究成果の概要(和文):本研究の目的は、日本の近現代作家の伝記的事実に関する情報等をもとに、その属性を計量的に分析・分類し、現在通行する文学史を検証することである。現段階では、文学史の検証を行うまでには至っていないが、この3年間で、日本の近現代において小説分野で活躍した84名の作家について1,847の属性項目を収録したデータベースを作成することができた。例えば、作家の活躍について数値で示した項目群などは、文学史の分析を行うに当たっては、これまでにない有用なデータである。

研究成果の概要(英文):This study quantitatively analyzes and classifies the attributes of modern Japanese authors based on biographical information and verifies the history of modern Japanese literature currently in common usage. We have not yet conducted a verification of the history of literature, but over the past three years, we have created a database compiling 1,847 attribute categories about 84 authors who were active in the field of novel writing in modern Japan. This data will prove useful for conducting analysis of the history of literature; the numerical categorization of author activities, for example, will provide an unprecedented mine of data that will be useful both for the current study and for future scholars.

研究分野：日本近現代文学史

キーワード：日本文学 文学情報 計量分類 計量分析

1. 研究開始当初の背景

明治 20 年代から 30 年代にかけて人気を博したのは、「洒落」「滑稽」等、江戸期の美意識が色濃く表れた文学であった。その担い手は主に、尾崎紅葉・幸田露伴など所謂江戸っ子で、薩長藩閥政府に反感を持っていた。

明治 40 年前後に文壇の主流となった自然主義文学は「厳肅さ」を特徴とし、その担い手の多くは、田山花袋や島崎藤村など地方出身者で、明治維新により没落した家の子弟であった。

大正期に入り、文壇の中心的存在となった白樺派の文学は、理想主義・人道主義・人間肯定的な個人主義を標榜し、どこか「楽天的」であることを特徴とする。その担い手は武者小路実篤や志賀直哉など、学習院出身の裕福な家庭の子弟であった。

このように、作家の属性とその文学作品との間に何らかの関連性があることは、多くの日本近現代文学研究者にとって自明のことかもしれない。しかしながら、これまで文学史を体系的に、計量的に明らかにした研究は存在しない。よって、他分野の研究者から見れば、それは、感覚に基づく通念的なものに過ぎない、と言うこともできるかもしれない。

研究代表者は、作家の属性と文学作品との関連性について、より明示的に、一般的に示すことができなかつたかと考え、その方法として計量的手法を用いて作家の属性を数値化し、それによって作家を分類するという着想を得るに至ったのである。

2. 研究の目的

前述したように、出身地、家柄などを始めとする作家の属性と、その作家の作品との間に何らかの関連性があることは、多くの文学研究者には自明のことかもしれない。それをより明示的に、一般的に示すため、本研究では、作家の属性を数値化して、機械的に分類する。そして、その分類と、現行の文学史上における分類とを比較対照し、検証する。

検証の結果、両者に齟齬がなければ、現行の日本近現代文学史が計量的な分析によっても信用に値するものであると保証を与えることができる。また、現在のところ、どのグループにも属さない作家を、新たに分類することもできる。さらに、両者に齟齬が発見されれば、新たな作家分類を提示し、現行の日本近現代文学史の再構築を提案することができる。つまり、本研究によって、日本近現代文学史は、より大きな一般性、普遍性を持つことになるのである。

本研究は、より科学的な方法によって、現在通行する日本近現代文学史を検証し、再構築を行う挑戦の第一歩である。

3. 研究の方法

明治期から昭和期にかけて活躍した日本の作家について、種々の文献に記された作家の伝記的事実に関する情報を収集し、分析し

た情報をもとに、作家の属性情報を収録した「日本近現代作家属性データベース」(以下「データベース」と記す)の作成を進め、最終年度での完成を目指した。

現在刊行されている日本近現代文学関連の辞書・事典では、1 冊の中でも、作家によって記述項目が異なっており、ある程度の知名度がある作家であっても、かなりのバラツキがある。そこで、そうした辞書・事典のうち、情報量が多く、代表的かつ定評のある『日本近代文学大事典』(講談社)、『日本現代文学大事典』(明治書院)、『明治・大正・昭和作家研究大事典』(桜楓社)によって、どの作家が、どのような項目について記述されているかを調査し、その結果によって、「データベース」に収録する作家と数値化可能な項目を選定しつつ、「データベース」の inputs を開始した。

なお、収録する情報収集については、文学関連の辞書・事典の他、『現代日本文学大系』(筑摩書房)、『日本近代文学大系』(角川書店)、『日本現代文学全集』(講談社)を始めとする各種文学全集、各作家の個人事典・全集等を適宜使用した。さらに、『近代文学評論大系』(角川書店)、『文藝時評大系』(ゆまに書房)、『近代日本総合年表』(岩波書店)等、明治期から昭和期における文壇の状況や、社会全体の状況に関する文献・資料からの情報収集も行った。

4. 研究成果

「データベース」作成作業を進めるに当たり、数値化可能な項目の選定については、上記のような文献を研究代表者が精読しつつ行う必要があり、現段階では、現在通行する文学史の検証を行うまでには至っていない。

しかしながら、この 3 年間で、明治期から昭和期にかけて小説分野で活躍した 84 名の作家について、1,847 の属性項目を収録した「データベース」を作成することができた。今後も調査が必要な項目は多々あるものの、例えば、個々の作家の活躍について数値で示した項目群などは、管見では、これまでにない有用なデータであると考えている。

以下に、現時点における「データベース」の内容について概説する。

(1)「データベース」の概要

収録した作家とその生年及び没年

	作家名	生年	没年
1	芥川 龍之介	1892	1927
2	阿部 昭	1934	1989
3	安部 公房	1924	1993
4	阿部 知二	1903	1973
5	有島 武郎	1878	1923
6	有吉 佐和子	1931	1984
7	石川 淳	1899	1987
8	石川 達三	1905	1985
9	泉 鏡花	1873	1939

10	伊藤 整	1905	1969
11	井上 靖	1907	1991
12	井伏 鱒二	1898	1993
13	宇野 浩二	1891	1961
14	宇野 千代	1897	1996
15	梅崎 春生	1915	1965
16	円地 文子	1905	1986
17	遠藤 周作	1923	1996
18	大岡 昇平	1909	1988
19	小川 国夫	1927	2008
20	尾崎 紅葉	1868	1903
21	織田 作之助	1913	1947
22	開高 健	1930	1989
23	葛西 善蔵	1887	1928
24	梶井 基次郎	1901	1932
25	仮名垣 魯文	1829	1894
26	川端 康成	1899	1972
27	菊池 寛	1888	1948
28	北 杜夫	1927	2011
29	国木田 独歩	1871	1908
30	久米 正雄	1891	1952
31	幸田 文	1904	1990
32	幸田 露伴	1867	1947
33	小島 信夫	1915	2006
34	後藤 明生	1932	1999
35	小林 多喜二	1903	1933
36	坂口 安吾	1906	1955
37	佐多 稲子	1904	1998
38	佐藤 春夫	1892	1964
39	椎名 麟三	1911	1973
40	志賀 直哉	1883	1971
41	島尾 敏雄	1917	1986
42	島木 健作	1903	1945
43	島崎 藤村	1872	1943
44	庄野 潤三	1921	2009
45	末広 鉄腸	1849	1896
46	高橋和巳	1931	1971
47	高見 順	1907	1965
48	武田 泰淳	1912	1976
49	太宰 治	1909	1948
50	谷崎 潤一郎	1886	1965
51	田村 泰次郎	1911	1983
52	田山 花袋	1872	1930
53	坪内 逍遙	1859	1935
54	東海 散士	1853	1922
55	徳田 秋声	1872	1943
56	徳富 蘆花	1868	1927
57	徳永 直	1899	1958
58	永井 荷風	1879	1959
59	中野 重治	1902	1979
60	中村 真一郎	1918	1997
61	夏目 漱石	1867	1916

62	丹羽 文雄	1904	2005
63	野間 宏	1915	1991
64	埴谷 雄高	1909	1997
65	葉山 嘉樹	1894	1945
66	樋口 一葉	1872	1896
67	火野 葦平	1906	1960
68	広津 和郎	1891	1968
69	二葉亭 四迷	1864	1909
70	堀田 善衛	1918	1998
71	堀 辰雄	1904	1953
72	正宗 白鳥	1879	1962
73	松本 清張	1909	1992
74	三島 由紀夫	1925	1970
75	水上 勉	1919	2004
76	宮本 百合子	1899	1951
77	武者小路 実篤	1885	1976
78	森 鷗外	1862	1922
79	安岡 章太郎	1920	2013
80	矢野 龍溪	1851	1931
81	山田 美妙	1868	1910
82	山本 周五郎	1903	1967
83	横光 利一	1898	1947
84	吉行 淳之介	1924	1994

作家名の読みの50音順で排列した。

作家名については、本名・筆名・別号等のうち、一般に最も多く使用されている名称を採用した。

旧暦明治5年12月2日以前に生まれた作家の生年については、新暦（太陽暦）で示した。

収録した属性項目概観

以下は、「データベース」に収録した1,847の属性項目を30の区分に分け、各々の項目数を()内に示したものである。区分によっては、項目内容について簡単な説明を付した。

ただし、例えば、ここでは区分7に含めた作風に関する項目と、区分8に含めた小説ジャンルなどは、明確に分けることは困難である。また、区分23の受賞歴では、作家がデビューする前の懸賞小説当選に関する項目等を含めたが、それらは区分5のデビュー前文学活動に入るものでもある。以下の項目区分については、あくまでこの報告において、「データベース」の属性項目について概説する上での便宜上のものである。

属性項目区分（項目数）	
1	本名・筆名・別号（7）
2	肩書き（4） ：一般に文学事典等で作家名、生没年月日等につづき記載されている職業・肩書き（「小説家」「劇作家」「評論家」等）に関する項目。

3	生没年月日 (27) : 生年を分類した項目や、没年から生年を差し引いた数値を分類した項目等を含む。
4	出生地 (11) : 出生地を分類した項目を含む。
5	デビュー前文学活動 (9) : デビューする前の雑誌への著作投稿、同人誌参加等に関する項目。
6	最初の文学ジャンル (12) : 小説を発表する前に手掛けた文学ジャンル。
7	所属文学流派・作風 (111) : 派、主義、作家等、通行する文学史において属するとされる文学流派及び作風等に関する項目。
8	執筆小説ジャンル (80)
9	活動期間・活躍度 (185) : 小説家としての活動期間にどの程度注目作を発表しているかや生前の個人全集刊行状況等を含む。
10	発表媒体 (432) : 小説をいつ、どのような媒体で発表したか。
11	小説以外の執筆ジャンル (79) : 文学作品以外を含む。執筆だけでなく校訂・編纂・評釈を含む。
12	活動地・住居等 (30) : 小説家デビュー以降の居住地及び住まい・仕事場に関する項目。
13	所属文学関連団体 (96) : 交遊団体を含む。
14	社会的・政治的活動 (31)
15	筆禍等 (17)
16	家族・家庭環境 (72)
17	趣味 (16)
18	職歴 (96)
19	信仰・宗教 (9)
20	学歴・語学素養等 (51)
21	海外渡航 (141)
22	戦争体験 (18) : 招集、従軍、疎開、空襲被災等に関する項目。
23	受賞歴 (106) : 懸賞小説入選や、文学賞以外の受賞、叙勲を含む。
24	演劇活動 (11) : 劇団結成や出演、演劇改良運動等。
25	映画活動 (8) : 映画脚本執筆や監督、出演等。
26	小説の映像化 (6) : 小説の映画化・ドラマ化に関する項目。
27	病歴 (112)
28	死亡時の状況 (27) : 死亡した場所や死因等に関する項目。
29	墓地 (28) : 墓地の場所や墓碑を分類した項目を含む。

30	その他 (15) : 後進の育成、文学論争、作家名を名称に冠する文学館等、文学忌、関東大震災被災に関する項目等。
----	---

(2)「データベース」を使用した文学史の分析 今後の展望と可能性

今後は、「データベース」の更新作業をいつつ、日本近現代文学史について新たな観点からの分析を試みていきたい。

この「データベース」を使用した計量的な分析により、以下のようなことを明らかにできる可能性がある。

現行の文学史上の分類では、同じグループに属していたり、極めて親しい関係にあったり、多くの研究者の間では作風に類似性があると考えられていた作家が、ある観点からの分析では正反対の属性を持っている、ということが明らかになる可能性。

上記とは逆に、現行の文学史上、対峙するとされていたグループに属する作家や、文壇の中で犬猿の仲であるとされていた作家、多くの研究者の間で正反対の作風であると考えられていた作家が、極めて近い属性を持っている、ということが明らかになる可能性。

現行の文学史上のグループ分けを越えて、ある時期に活躍した作家のみに共通して見られる因子や、活躍した時期が異なる作家に共通した因子が見つかる可能性。

属性項目には、直接的に文学と関わりのない項目も多く含まれるため、文学研究の領域を越え、作家という職業の時代による変遷を明らかにすることができる可能性もあるし、さらに、「データベース」に近代以前の作家のデータを追加し、より長いスパンの日本文学研究に応用したり、海外の作家についてのデータを追加することにより、世界における日本の作家の特異性を追究することも可能であろう。

5. 主な発表論文等

なし

6. 研究組織

(1)研究代表者

高橋 寿美子 (TAKAHASHI, Sumiko)

大妻女子大学・人間生活文化研究所・助手
研究者番号: 40579182

(2)研究分担者

大澤 清二 (OHSAWA, Seiji)

大妻女子大学・人間生活文化研究所・所長
研究者番号: 50114046

東條 沙織 (TOJO, Saori)

大妻女子大学・人間生活文化研究所・助手
研究者番号: 60811205